

平成 16・17 年度香川大学プロジェクト研究  
「地域社会におけるエイジング総合研究」  
成 果 報 告 会

香川大学プロジェクト研究として、平成 16 年度から三木町をフィールドに実施してきた「地域社会におけるエイジング総合研究」が、このほど 2 年間の調査研究を終え、下記のとおり、5 月 28 日（日）に三木町（サンサン館みき）で成果報告会を開催します。

現代のわが国においては、老いるということは疾病と非生産性、負担と憐憧という負のイメージでとらえがちですが、本プロジェクトでは、老いは自然であるという視点に立ち、老いることのすばらしさや楽しさを含めて、高齢者の生活の豊かさとは何かを考えるために、様々な分野から研究を行いました。

今回の成果報告会は、その調査のフィールドとなった三木町での初めての報告会です。当日は、三木町及び香川県の高齢者施策に資する提言や意見交換がなされる予定です。

### 《成果報告会》

■ 開催日時	平成 18 年 5 月 28 日（日） 9 時 30 分～11 時 30 分
■ 開催場所	サンサン館みき（木田郡三木町大字氷上 2940 番地 1) Tel:087-891-0333 駐車場有
■ 主 催	香川大学
■ 共 催	三木町
■ 後 援	香川県
■ 実施目的	三木町在住の高齢者を対象とした研究の成果を、香川県及び三木町関係者や住民に報告し、高齢者の生活の豊かさと地域社会の活性化について意見交換を行う
■ 対 象 者	香川県関係者、三木町関係者、三木町議会議員、医療・福祉関係者、三木町住民などであるが、関心のある方はどなたでも
■ 内 容	プロジェクトチームで行った研究成果（22 テーマ）を報告し、参加者と意見交換をする
■ 連 絡 先	高松市幸町 1-1 香川大学教育学部 教授 上杉正幸 (Tel&Fax:087-832-1567)